

令和3年度

秦野市水道事業会計  
決算附属書類

# 令和3年度秦野市水道事業報告書

## 1 概況

### (1) 総括事項

令和3年度は、水道施設整備計画（令和3年度～令和12年度）の初年度であり、「はだの上下水道ビジョン」に掲げた基本理念「おいしい秦野の水と清らかに輝く名水の里 ひきつごう いつまでも」の実現に向け、安全でおいしい水の安定供給を図るため、水質管理や自己水源の確保、管路の耐震化、災害時対策の推進などの事業を行うとともに、健全経営維持のための経営努力を重ねてきました。

事業の主たる財源である水道料金収入は、前年度に比べ約2億5,500万円増の約21億6,300万円となりましたが、これは、前年度において、新型コロナウイルス感染症拡大の影響による減免措置を講じたことにより大幅な減収となっていたためであり、この措置を講じなかった場合と比較すると、1,600万円の減収となっています。減収の主な要因は、給水人口の自然減、節水等の影響などに加え、水道料金の約31パーセントを負担し、主に業務用量水器を用いる契約者（使用する量水器の口径25ミリメートル以上）からの有収水量が減少したことによるものです。

また、純利益については、前年度に比べ約1億1,800万円増の2億2,682万4,568円となりました。

今後も、人口減少や施設の老朽化などにより経営環境は厳しさを増していきますが、中長期の経営状況を見通して、事業の健全経営を維持できるように進めていきます。

### ア 経営の状況（（ ）内は、消費税及び地方消費税を含んだ額）

#### (ア) 収益的収支

収益的収入及び支出は、収益が26億3,205万3,155円（28億6,654万3,458円）、費用が24億522万8,587円（25億8,047万2,391円）で、2億2,682万4,568円の純利益となりました。

収益の主なものは、水道料金21億6,329万9,800円（23億7,948万9,547円）、長期前受金戻入2億145万5,565円、水道利用加入金1億4,290万円（1億5,719万円）で、収益全体の95.27パーセントを占めています。

一方、費用の主なものは、減価償却費8億8,044万3,191円、県水受水

費 4 億 8,701 万 3,472 円 (5 億 3,571 万 4,814 円)、職員給与費 2 億 3,575 万 6,937 円 (2 億 3,590 万 2,799 円)、委託料 2 億 1,753 万 6,607 円 (2 億 3,906 万 6,459 円) で、費用全体の 75.70 パーセントを占めています。

なお、1 立方メートル当たりの給水原価は 117 円 55 銭、供給単価は 118 円 12 銭でしたので、57 銭の販売利益が生じています。

#### (イ) 資本的収支

資本的収入及び支出は、収入が 3 億 6,854 万 827 円 (3 億 6,854 万 9,827 円)、支出が 12 億 5,672 万 6,118 円 (13 億 1,581 万 8,567 円) となりました。

この収入額と支出額の差 9 億 4,726 万 8,740 円 (税込額) は、企業会計のルールに従い、過年度分損益勘定留保資金などで補いました。

また、本年度末における企業債の未償還残高は、67 億 2,147 万 5,604 円で、前年度に比べ 1 億 9,976 万 6,904 円減少しています。

#### イ 給水の状況

令和 3 年度末の給水戸数は 7 万 9,083 戸で、前年度に比べ 795 戸の増加、給水人口は 16 万 1,786 人 (松田町分 153 戸、321 人を含む。)となり、2,080 人減少しました。

水道普及率は、前年度と同じ 99.89 パーセント、総給水量は 1,983 万 7,975 立方メートルで、前年度に比べ 6 万 2,310 立方メートル、0.32 パーセント増加しました。1 日平均の給水量は、5 万 4,351 立方メートル、1 日最大給水量は、7 月 10 日の 6 万 464 立方メートルでした。

県水受水量は 462 万 2,480 立方メートルで、前年度より 0.14 パーセント増加し、給水量の 23.30 パーセントとなりました。

また、料金収入の基礎算定数値となる有収水量は、年間 1,831 万 4,752 立方メートルで、前年度に比べ 16 万 3,414 立方メートル、0.88 パーセントの減、有収率は、1.12 ポイント下降し、92.32 パーセントとなりました。

#### ウ 主な事業成果

##### (ア) 原水浄水費

配水場、浄水場、取水場等の施設を適切に維持管理し、水道使用者に対して、「安全でおいしい水」の供給に努めました。

##### (イ) 配水給水費

約 732 キロメートルに及ぶ配水管等を適切に維持管理し、計画的な漏水調査の実施に努め、漏水が発生した場合は迅速に対応して、安定給水を実

施しました。

(ウ) 建設改良費

建設改良事業については、「水道施設整備計画」に基づき、幹線管路（県水送水ルート）や導送水管の更新を行うとともに、新東名高速道路築造に伴う水道管路の布設替え等を行いました。このことにより、耐震性能を有する管路の延長が増加したため、管路の耐震化の指標である基幹管路の耐震化率は 47.7 パーセントとなり、目標を達成することができました。

○ 管路耐震化・更新事業費

堀山下地区などで進めた 2 件の工事による約 520 メートルの基幹管路、下大槻地区などで進めた 3 件の工事による約 480 メートルの幹線管路、及び沼代新町地区などで進めた 7 件の工事による約 340 メートルの配水管路を耐震性のあるものに布設替えしました。

○ 施設耐震化・更新事業費

配水場及び取水場の 12 件の施設・設備更新工事を行いました。

○ 第 5 次拡張等整備事業費

今泉地区などで進めた 2 件の工事により、新たに約 540 メートルの配水管を布設するとともに、南地区の新たな水源として芹沢取水場の井戸築造工事を行いました。

○ 災害対策整備事業費

堀山下浄水場に災害用給水拠点を整備するとともに、横野第 2 取水場に非常用電源切替盤を設置しました。

(2) 経営指標に関する事項

令和 3 年度決算における経営成績について、経営の健全性を示す経常収支比率は、給水収益の増加及び水道利用加入金の増加により、前年度比 6.63 ポイント増の 111.35 パーセントとなり、健全経営の水準とされる 100 パーセントを上回っています。また、料金水準の妥当性を示す料金回収率は、前年度比 10.33 ポイント増の 100.48 パーセントとなり、事業に必要な費用を給水収益で賄えているとされる 100 パーセントを上回っています。

一方、償却対象資産の減価償却の状況を示す有形固定資産減価償却率は、前年度比 0.75 ポイント増の 57.32 パーセント、法定耐用年数を経過した管路延長の割合を示す管路経年化率は前年度比 3.81 ポイント増の 28.61 パーセントと施設の老朽化が進んでいるのに対して、該当年度に更新した管路延長の

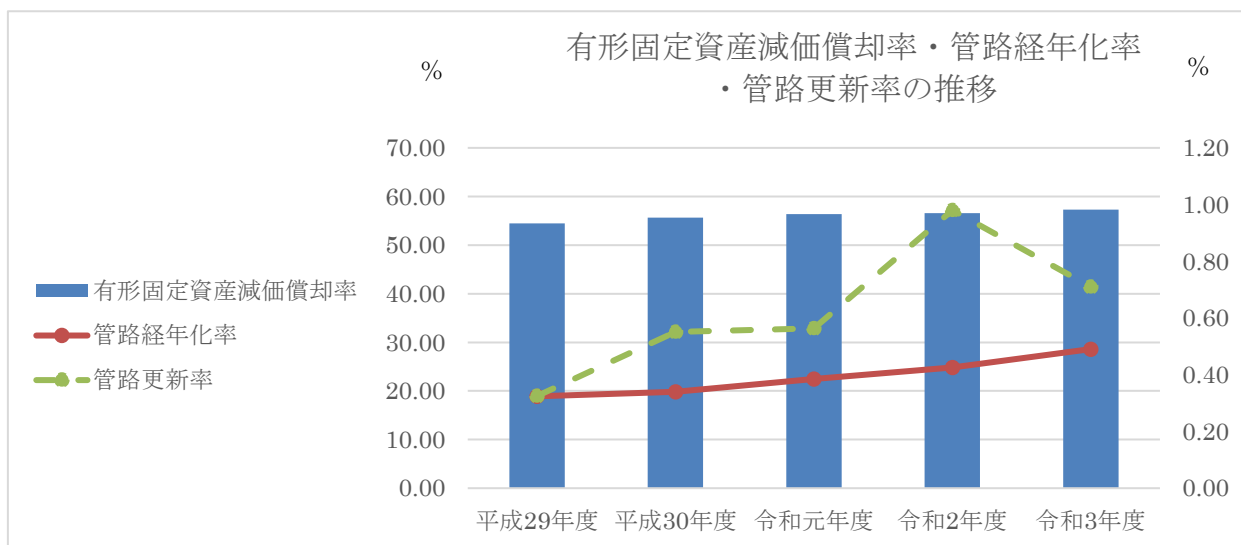
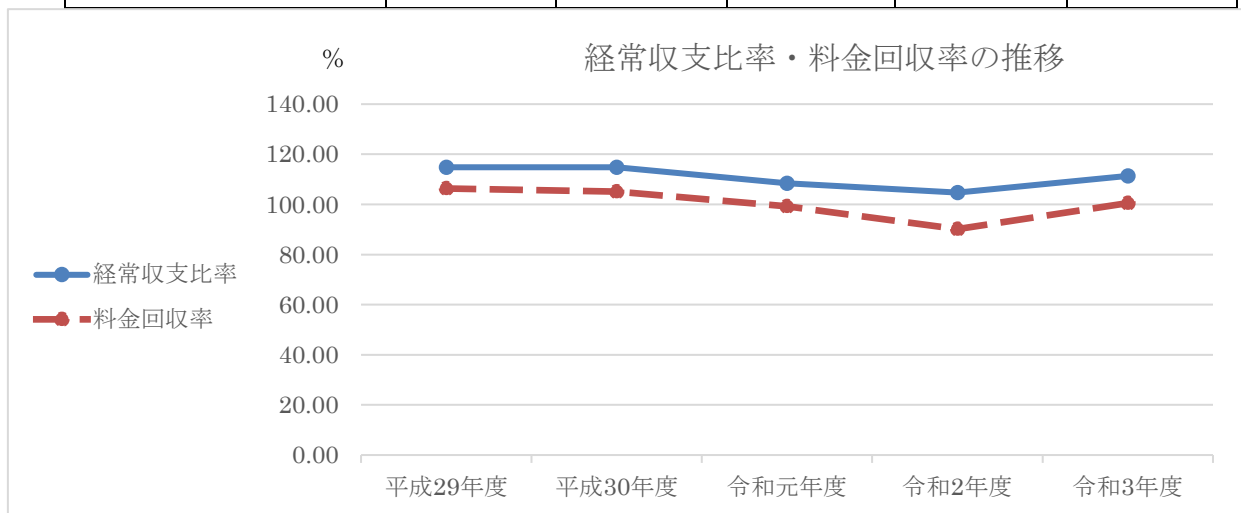
割合を示す管路更新率は、前年度比 0.27 ポイント減の 0.71 パーセントに留まっています。

これは、未だ更新需要のピークを迎えていないこと、大口径の基幹管路の更新を優先的に実施しているためであり、将来の更新需要に備え、現在の経営状況を維持しつつ、引き続き計画的な施設更新を行っていきます。

〈経営指標の推移〉

(単位 %)

区 分	年 度				
	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度	令和 2 年度	令和 3 年度
経常収支比率	114.78	114.82	108.43	104.72	111.35
料金回収率	106.34	105.08	99.26	90.15	100.48
有形固定資産減価償却率	54.45	55.68	56.35	56.57	57.32
管路経年化率	18.90	19.81	22.43	24.80	28.61
管路更新率	0.32	0.55	0.56	0.98	0.71



(3) 議会議決事項

議案番号	件名	提出年月日	議決年月日
令和3年 議案第49号	令和2年度秦野市水道事業会計利益剰余金の処分及び決算の認定について	令和 3. 9. 7	令和 3.10. 5 (認定)
令和3年 議案第77号	令和3年度秦野市水道事業会計補正予算（第1号）を定めることについて	令和 3.11.25	令和 3.12.14
令和4年 議案第2号	令和4年度秦野市水道事業会計予算を定めることについて	令和 4. 2.24	令和 4. 3.25
令和4年 議案第17号	令和3年度秦野市水道事業会計補正予算（第2号）を定めることについて	令和 4. 2.24	令和 4. 3. 3
令和4年 議案第18号	令和3年度秦野市水道事業会計補正予算（第3号）を定めることについて	令和 4. 2.24	令和 4. 3.25

(4) 行政官庁認可（許可）事項

申請先	件名
神奈川県知事 (平塚土木事務所)	県道占用許可申請（4件）
	県道掘削許可申請（1件）
	河川占用許可申請（2件）
	砂防指定地内制限行為許可申請（1件）
	行政財産使用許可申請（1件）
神奈川県知事 (県土整備局)	河川占用許可申請（1件）
神奈川県知事 (自然環境保全センター)	特定公園内許可申請（1件）

※ 継続申請は、除く。

(5) 職員に関する事項

(単位 人)

区 分		令和3年度	令和2年度	増 減
損 益 勘 定 員 支 弁 職 員	事 務 職 員	11 (5)	13 (5)	△ 2 (0)
	技 術 職 員	7 (1)	7 (1)	0 (0)
	技 能 員	7 (1)	6 (0)	1 (1)
	計	25 (7)	26 (6)	△ 1 (1)
資 本 勘 定 員 支 弁 職 員	事 務 職 員	0 (0)	0 (0)	0 (0)
	技 術 職 員	10 (0)	9 (0)	1 (0)
	技 能 員	0 (0)	0 (0)	0 (0)
	計	10 (0)	9 (0)	1 (0)
合 計		35 (7)	35 (6)	0 (1)

※ 年度末現在の人員を記載。

( ) は、再任用短時間勤務職員及びパートタイム会計年度任用職員。

(6) 料金その他供給条件の設定、変更に関する事項

該当事項なし

## 2 工 事

### (1) 建設、改良工事の概要

(事業費 2,000万円以上)

事業名	工事名及び施工内容	事業費	着工年月日	完成年月日
基幹管路耐震化・更新事業費	堀山下大倉導水管及び送水管改良工事 配水用ホリェレン管 口径 200mm 延長 120.6m 配水用ホリェレン管 口径 100mm 延長 122.0m ダクタイル鋳鉄管 口径 100mm 延長 4.4m 路面復旧工 1式	35,311,200 円	令和3.8.25	令和4.2.7
	堀山下山ノ神導水管改良工事 配水用ホリェレン管 口径 200mm 延長 277.6m 路面復旧工 1式	25,235,100 円	令和3.8.25	令和4.2.14
幹線管路耐震化・更新事業費	下大槻峰送水管改良工事 ダクタイル鋳鉄管 口径 300mm 延長 184.5m 配水用ホリェレン管 口径 200mm 延長 105.4m 路面復旧工 1式	35,313,074 円	令和3.6.16	令和3.11.29
	下大槻峯ノ下送水管改良工事 ダクタイル鋳鉄管 口径 500mm 延長 58.2m 舗装復旧工 1式	25,429,450 円	令和3.8.25	令和4.3.8
	下大槻二子下送水管改良工事 ダクタイル鋳鉄管 口径 600mm 延長 134.0m 舗装復旧工 1式	59,759,425 円	令和3.9.10	令和4.2.18
配水管路耐震化・更新事業費	沼代新町配水管改良工事（令和2年度ゼロ市債） ダクタイル鋳鉄管 口径 200mm 延長 124.1m ダクタイル鋳鉄管 口径 100mm 延長 27.0m ダクタイル鋳鉄管 口径 75mm 延長 6.7m 給水管工 口径 20～50mm 19箇所 路面復旧工 1式	28,701,464 円	令和3.3.17	令和3.7.26
	南矢名一丁目配水管改良工事 ダクタイル鋳鉄管 口径 300mm 延長 113.4m ダクタイル鋳鉄管 口径 100mm 延長 9.9m 給水管工 口径 20～40mm 13箇所 路面復旧工 1式	34,574,942 円	令和3.7.14	令和4.1.7
	清水町配水管改良工事 配水用ホリェレン管 口径 200mm 延長 41.4m 給水管工 口径 25mm 1箇所 空気弁設置工 1式 舗装復旧工 1式	23,626,060 円	令和3.9.16	令和4.2.2
配水場耐震化・更新事業費	城山配水場電気設備更新工事 受変電設備 1式 既設設備機能増設 1式 据付、配線配管、撤去、建築改修工事等 1式	81,400,000 円	令和3.6.4	令和4.2.28



(事業費 2,000万円以上)

事業名	工事名及び施工内容	事業費	着工年月日	完成年月日		
配水場耐震化・更新事業費	神明開戸配水場外上水系電気設備改修工事	39,054,400 円	令和3.9.8	令和4.3.18		
	計装監視盤更新				4面	
	遠方監視設備移設				2箇所	
	遠方監視システムソフトウェア改造				1式	
配水管拡張事業費	今泉細田配水管拡張工事	25,638,800 円	令和3.5.21	令和4.3.25		
	ダクタイル鋳鉄管				口径 150mm 延長 218.6m	
	ダクタイル鋳鉄管				口径 100mm 延長 3.1m	
	ダクタイル鋳鉄管				口径 75mm 延長 7.1m	
	給水管工	口径 20~50mm	16箇所			
	菩提北石原配水管拡張工事	37,906,900 円	令和3.7.30	令和4.2.21		
	配水用ポリエチレン管				口径 150mm 延長 316.2m	
	給水管工				口径 20~40mm	16箇所
	空気弁設置工				1式	
	路面復旧工				1式	
芹沢取水場整備事業費	芹沢取水場井戸築造工事	42,214,700 円	令和3.6.2	令和3.10.7		
	井戸築造				井戸径 350mm 深さ 75.0m	
	さく井工				1井	

※ 事業費＝工事請負費＋負担金（路面復旧監督事務費）。

3 業 務  
 (1) 業務量

事 項	令和3年度	令和2年度	比 較		
			増 減	比 率	
行政区域内人口 (A)	161,639 人	163,736 人	△ 2,097 人	98.72 %	
行政区域内人口 (B)	161,960 人 (うち、松田町 321人)	164,052 人 (うち、松田町 316人)	△ 2,092 人	98.72 %	
年度末給水人口	161,786 人	163,866 人	△ 2,080 人	98.73 %	
普 及 率	99.89 %	99.89 %	0.00 <small>ポイ ント</small>		
給 水 戸 数	79,083 戸	78,288 戸	795 戸	101.02 %	
給 水 量	年 間	19,837,975 m <sup>3</sup>	19,775,665 m <sup>3</sup>	62,310 m <sup>3</sup>	100.32 %
	1 か月平均	1,653,165 m <sup>3</sup>	1,647,972 m <sup>3</sup>	5,193 m <sup>3</sup>	
	1 日 平 均	54,351 m <sup>3</sup>	54,180 m <sup>3</sup>	171 m <sup>3</sup>	
1 日最大給水量	令和3年7月10日(土) 60,464 m <sup>3</sup>	令和2年6月17日(水) 60,173 m <sup>3</sup>	291 m <sup>3</sup>	100.48 %	
有 収 水 量	年 間	18,314,752 m <sup>3</sup>	18,478,166 m <sup>3</sup>	△ 163,414 m <sup>3</sup>	99.12 %
	1 か月平均	1,526,229 m <sup>3</sup>	1,539,847 m <sup>3</sup>	△ 13,618 m <sup>3</sup>	
	1 日 平 均	50,177 m <sup>3</sup>	50,625 m <sup>3</sup>	△ 448 m <sup>3</sup>	
年 間 有 収 率	92.32 %	93.44 %	△ 1.12 <small>ポイ ント</small>		
県 水 受 水 量	4,622,480 m <sup>3</sup>	4,615,870 m <sup>3</sup>	6,610 m <sup>3</sup>	100.14 %	

※ 行政区域内人口(A)は、秦野市分のみ。

行政区域内人口(B)は、行政区域内人口(A)に松田町(湯の沢地区)分を加えたもの。

普及率は、「給水人口÷行政区域内人口(B)」で算出。

## (2) 事業収入に関する事項

## ア 事業収入

区 分	令和3年度		令和2年度		増 減 額
	金 額	構成比	金 額	構成比	
	円	%	円	%	円
1 営業収益	2,206,092,953	83.81	2,054,522,016	84.22	151,570,937
1 給水収益	2,163,299,800	82.19	1,907,955,237	78.21	255,344,563
2 受託給水工事収益	16,361,543	0.62	15,010,300	0.62	1,351,243
3 その他営業収益	26,431,610	1.00	131,556,479	5.39	△105,124,869
2 営業外収益	425,779,619	16.18	384,912,156	15.77	40,867,463
1 受取利息	554,806	0.02	594,571	0.03	△ 39,765
2 補助金	2,480,000	0.10	1,796,000	0.07	684,000
3 水道利用加入金	142,900,000	5.43	120,025,000	4.92	22,875,000
4 引当金戻入益	58,613	0.00	562,602	0.02	△ 503,989
5 長期前受金戻入	201,455,565	7.65	204,544,174	8.38	△3,088,609
6 雑収益	78,330,635	2.98	57,389,809	2.35	20,940,826
3 特別利益	180,583	0.01	168,545	0.01	12,038
1 固定資産売却益	0	0.00	19,000	0.00	△19,000
2 過年度損益修正益	180,583	0.01	149,545	0.01	31,038
合 計	2,632,053,155	100.00	2,439,602,717	100.00	192,450,438

## イ 用途別給水収益・供給単価

用途別	給水収益	有収水量	給水戸数	1戸当たり 1か月平均 水道料金	1戸当たり 1か月平均 有収水量	1m <sup>3</sup> 当たり 平均単価 (供給単価)
	円	m <sup>3</sup>	戸	円	m <sup>3</sup>	円
一般用	2,154,803,435	18,257,074	78,900	2,276	19.28	118.03
農業用	8,189,010	56,958	181	3,770	26.22	143.77
臨時用	307,355	720	2	12,806	30.00	426.88
合 計	2,163,299,800	18,314,752	79,083	2,280	19.30	118.12

※ 給水戸数は、3月末現在。

ウ 口径・用途別給水収益・供給単価

(単位 戸・m<sup>3</sup>・円・円/m<sup>3</sup>)

口径	項目	用途				供給単価
		一般用	農業用	臨時用	計	
13mm	給水戸数	64,979	111	2	65,092	97.16
	有収水量	11,959,985	16,412	331	11,976,728	
	給水収益	1,161,205,840	2,257,350	149,235	1,163,612,425	
20mm	給水戸数	12,955	51	0	13,006	98.47
	有収水量	3,371,673	15,888	21	3,387,582	
	給水収益	331,499,630	2,055,415	11,000	333,566,045	
25mm	給水戸数	529	17	0	546	169.16
	有収水量	326,822	12,203	71	339,096	
	給水収益	55,559,870	1,777,765	24,985	57,362,620	
40mm	給水戸数	300	2	0	302	214.10
	有収水量	775,246	12,455	297	787,998	
	給水収益	166,486,840	2,098,480	122,135	168,707,455	
50mm	給水戸数	74	0	0	74	233.49
	有収水量	626,365	0	0	626,365	
	給水収益	146,252,850	0	0	146,252,850	
75mm	給水戸数	39	0	0	39	242.21
	有収水量	500,751	0	0	500,751	
	給水収益	121,287,095	0	0	121,287,095	
100mm	給水戸数	21	0	0	21	246.41
	有収水量	512,583	0	0	512,583	
	給水収益	126,307,615	0	0	126,307,615	
150mm	給水戸数	2	0	0	2	252.12
	有収水量	94,079	0	0	94,079	
	給水収益	23,719,285	0	0	23,719,285	
200mm	給水戸数	1	0	0	1	251.03
	有収水量	89,570	0	0	89,570	
	給水収益	22,484,410	0	0	22,484,410	
計	給水戸数	78,900	181	2	79,083	118.12
	有収水量	18,257,074	56,958	720	18,314,752	
	給水収益	2,154,803,435	8,189,010	307,355	2,163,299,800	

※ 給水戸数は、3月末現在。

## (3) 事業費に関する事項

## ア 事業費用

区 分	令和3年度		令和2年度		増 減 額
	金 額	構成比	金 額	構成比	
	円	%	円	%	円
1 営業費用	2,258,035,094	93.88	2,190,713,125	94.00	67,321,969
1 原水浄水費	807,618,084	33.58	799,884,887	34.32	7,733,197
2 配水給水費	258,416,262	10.74	221,601,132	9.51	36,815,130
3 受託工事費	9,241,514	0.38	8,754,115	0.38	487,399
4 業務費	108,857,373	4.53	96,614,399	4.15	12,242,974
5 総係費	162,301,563	6.75	149,960,189	6.43	12,341,374
6 減価償却費	880,443,191	36.60	862,347,326	37.00	18,095,865
7 資産減耗費	31,157,107	1.30	51,551,077	2.21	△ 20,393,970
8 その他営業費用	0	0.00	0	0.00	0
2 営業外費用	105,591,135	4.39	138,825,422	5.96	△ 33,234,287
1 支払利息及び 企業債取扱諸費	103,968,081	4.32	115,838,711	4.97	△ 11,870,630
2 雑支出	1,623,054	0.07	22,986,711	0.99	△ 21,363,657
3 特別損失	41,602,358	1.73	942,810	0.04	40,659,548
1 固定資産売却損	160,000	0.01	29,000	0.00	131,000
2 過年度損益修正損	2,029,358	0.08	913,810	0.04	1,115,548
3 減損損失	39,413,000	1.64	0	0.00	39,413,000
4 その他特別損失	0	0.00	0	0.00	0
合 計	2,405,228,587	100.00	2,330,481,357	100.00	74,747,230

イ 費用構成・給水原価

区 分	金 額	構成比	受託工事費、材料及び不用品売却原価、特別損失を除く金額	構成比	給水原価
	円	%	円	%	円
職員給与費 ※1	235,756,937	9.80	227,093,758	10.55	12.40
報酬	91,508	0.00	91,508	0.00	0.00
旅費	150,484	0.01	146,838	0.01	0.01
備消耗品費	3,477,939	0.14	3,372,630	0.16	0.18
燃料費	1,641,589	0.07	1,641,589	0.08	0.09
光熱水費	1,437,546	0.06	1,437,546	0.07	0.09
印刷製本費	1,003,413	0.04	1,003,413	0.05	0.05
通信運搬費	9,597,265	0.40	9,597,265	0.44	0.52
委託料	217,536,607	9.04	217,536,607	10.10	11.88
手数料	6,863,198	0.29	6,863,198	0.32	0.37
賃借料	8,476,076	0.35	8,204,876	0.38	0.45
修繕費	118,132,648	4.91	118,132,648	5.49	6.45
路面復旧費	7,344,500	0.31	7,344,500	0.34	0.40
動力費	195,888,431	8.14	195,888,431	9.10	10.70
薬品費	2,622,740	0.11	2,622,740	0.12	0.14
材料費	4,241,349	0.18	4,043,169	0.19	0.22
補償費	449,360	0.02	449,360	0.02	0.02
負担金	40,512,606	1.68	40,512,606	1.88	2.21
受水費	487,013,472	20.25	487,013,472	22.62	26.59
有形固定資産減価償却費	879,893,001	36.58	※2 681,250,734	31.64	37.20
固定資産除却費	31,140,286	1.30	※2 28,326,988	1.31	1.55
企業債利息	103,968,081	4.32	103,968,081	4.83	5.68
その他	47,989,551	2.00	6,387,193	0.30	0.35
合 計	2,405,228,587	100.00	2,152,929,150	100.00	117.55

※1 職員給与費は、一般職員及び会計年度任用職員の給料、手当等、法定福利費、退職給付金、引当金繰入額の合計額。

※2 給水原価算出に当たり、有形固定資産減価償却費及び固定資産除却費から長期前受金戻入見合いの金額(198,642,267円及び2,813,298円)を控除。

#### 4 会 計

##### (1) 重要契約の要旨

(契約金額 2,000万円以上)

契約年月日	契約金額(円)	契 約 の 内 容	契約の相手方
令和2.4.24	31,218,000	令和2年度水道事業水質検査委託業務（単価契約）（長期継続契約）	(株)総合環境分析
令和3.3.16	28,578,000	沼代新町配水管改良工事（令和2年度ゼロ市債）	(株)みどりや
令和3.4.1	83,114,833	令和3年度上下水道料金等業務包括委託業務	日本ウォーターテックス・BSNアイネット共同企業体
令和3.4.1	32,928,698	令和3年度漏水修理委託業務（単価契約）	秦野市管工事業協同組合
令和3.5.20	26,264,700	令和3年度今泉細田配水管拡張工事	(株)水野建設
令和3.5.24	31,952,690	令和3年度検定満了量水器及び故障量水器取替委託業務（単価契約）	秦野市管工事業協同組合
令和3.6.1	42,214,700	令和3年度芹沢取水場井戸築造工事	三協工業(株)
令和3.6.3	81,400,000	令和3年度城山配水場電気設備更新工事	明電プラントシステムズ(株)神奈川営業所
令和3.6.15	35,190,100	令和3年度下大槻峰送水管改良工事	(有)森環境開発
令和3.7.13	34,465,200	令和3年度南矢名一丁目配水管改良工事	(株)東開造園土木
令和3.7.29	37,255,900	令和3年度菩提北石原配水管拡張工事	(有)中田建材
令和3.8.24	34,630,200	令和3年度堀山下大倉導水管及び送水管改良工事	(株)水野建設
令和3.8.24	25,235,100	令和3年度堀山下山ノ神導水管改良工事	(株)稲元興業
令和3.8.24	25,356,100	令和3年度下大槻峯ノ下送水管改良工事	(株)稲元興業
令和3.9.7	39,054,400	令和3年度神明開戸配水場外上水系電気設備改修工事	荏原商事(株)神奈川営業所
令和3.9.9	58,924,800	令和3年度下大槻二子下送水管改良工事	(株)関野建設
令和3.9.15	23,613,700	令和3年度清水町配水管改良工事	渋沢建設(株)

※ 単価契約については、入札時落札価格(税込)。

(2) 企業債及び一時借入金の概要

ア 企業債

(単位 円)

借入先別	前年度末残高	年度内増加額	年度内減少額	年度末残高
財務省	2,315,096,719	0	266,265,387	2,048,831,332
地方公共団体金融機構	4,606,145,789	0	258,401,517	4,347,744,272
さがみ信用金庫	0	324,900,000	0	324,900,000
合計	6,921,242,508	324,900,000	524,666,904	6,721,475,604

※ 地方公共団体金融機構は、旧公営企業金融公庫を含む。

イ 一時借入金

なし

(3) その他会計経理に関する重要事項

ア 基金

(ア) 水道事業基金

(単位 円)

区分	前年度末残高	年度内増加額	年度内減少額	年度末残高
現金	481,734,310	10,157,736	0	491,892,046

(イ) 職員退職給与準備基金

(単位 円)

区分	前年度末残高	年度内増加額	年度内減少額	年度末残高
現金	28,956,081	22,199,419	14,351,319	36,804,181

イ 出資金

(ア) 地方公共団体金融機構出資金

(単位 円)

区分	前年度末残高	年度内増加額	年度内減少額	年度末残高
出資金	1,744,000	0	0	1,744,000

ウ その他投資

(ア) 貸貸用資産

(単位 円)

区分	前年度末残高	年度内増加額	年度内減少額	年度末残高
その他投資	400,970,600	0	0	400,970,600

5 その他

(1) 決算日後に生じた企業の状況に関する重要な事項

なし